

2019年7月19日

各位

株式会社スプリックス

港区教育委員会との「EdTech」活用における連携について

株式会社スプリックス（本部：東京都豊島区／代表取締役社長：常石博之）は、経済産業省『「未来の教室」実証事業』の事業者として2018年度に採択されたことを踏まえ、民間教育での先進的な取り組みを公教育においても活用すべく、港区教育委員会と包括的な連携の上、新しい時代の教育の研究をともに推進いたします。

1. 2018年度『「未来の教室」実証事業』の成果

2018年度『「未来の教室」実証事業』において弊社スプリックスは、「自立学習RED」で活用する個別最適化学習プログラム「eフォレスト」の公教育への導入に向け、10名の学校の先生からご協力を得るかたちでワークショップ等を行ない、以下を実証いたしました。

- ・民間教育におけるEdTech教材である「eフォレスト」は、公教育の現場においても展開が可能であること
- ・個別最適化プログラム「eフォレスト」の活用により、学校における教科学習の時間を大きく圧縮することが可能であること
- ・これにより、教科横断的な学習や探究・プロジェクト型学習、そして創造力・思考力を育むSTEAM学習プログラム等の新たな学びのかたちを導入するための時間創出が実現できること

2. 港区教育委員会との取り組み

『「未来の教室」実証事業』における弊社の取り組みにご賛同いただき、港区教育委員会、赤坂中学校においては、一部の学年、一部の教科においてeフォレストを活用した授業を展開しております。今後は、対象学校・対象学年・対象教科を拡げるとともに、生徒個別の学習データや学習計画の活用も視野に、学校現場における未来の教育のあるべき姿の研究を、ともに推進して参ります。

本件に関する問い合わせ先

株式会社スプリックス

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザビル12F

TEL：03-5927-1681 eMail：info@sprix.jp